

北海道室蘭市立白蘭小学校 学校便り

# 白蘭

令和2年7月21日 7月号② No8



ホームページは、「白蘭小学校」で検索するとすぐ見つかります。

## 【学校教育目標】

- ・深く学ぶ子
- ・心豊かな子
- ・健康な子
- ・未来をつくる子

## テストで間違えた問題は・・・

単元の学習が終えたときなどに行うテスト。「できるかな」「間違えたらどうしよう」・・・子ども達だけでなく、教師も「しっかり理解してくれたかな」「教え方はどうだったかな」と互いにその結果から学習や授業を振り返る機会になります。子どもにとってテストは、自分がどれだけできるようになったかを知るためのものですが、別な見方をすると自分ができない部分、きちんと理解していないところを発見するためでもあります。間違えた問題は、ある意味貴重です。お子さんは、テストで間違えたところをどのように扱っているでしょうか。

学習内容をしっかりと定着させるには、同じような問題をたくさん解くという方法もありますが、間違えた問題についてなぜ間違えたのかその理由を説明する、正しい解き方を説明するなど間違えた問題にしっかりと向き合い、説明できるようにすることも大事です。「どうやって解くのか教えて?」・・・返されたテストをお子さんと見ながらこんな問いかけをするのもいいかもしれません。間違えた問題だけをノートに書いてもう一度解いたり、解き方の説明をノートに書いたりすることも高学年くらいになると家庭学習として有効です。

将来社会に出て活躍する子ども達には、幾多の困難や失敗は必ずあります。そんなとき、間違い(失敗)を大事にして、それをしっかり受け止め、同じ失敗を繰り返さないよう失敗から多くを学ぼうとする意識、前向きな考え方が大切になってきます。学習に限らず、子ども達には、失敗を通じて、成功へつなげる方法をたくさん学んでほしいと思います。

## 落ち着いた朝の時間

毎朝8時15分からの10分間、学校の中は、子ども達の声がかく聞こえてきませんか??子ども達は、学習や読書をとて静かに集中して行なっているからです。学習では、用意されたプリントや授業で使っているドリルの問題を解いたり、木曜日の全校読書では、それぞれ読みかけの本を静かに読んだりしています。朝は、とかく色々バタバタすることが多いのですが、本校の子ども達は、とても落ち着いた時間を経て1日がスタートします。



## 大掃除週間

今週の3日間は、大掃除が行われています。

いつも、とても一生懸命、丁寧に掃除をしている子ども達ですが、大掃除週間では、普段行き届かないところを日替わりで掃除をします。この日は、3年生が靴箱を掃除していました。

自分たちが使っている校舎を自分たちできれいに掃除をするという教育活動は、日本独自のもので、欧米諸国ではあまり例がありません。でもこういった活動が、勤労観や仕事観、奉仕の心を培うなど様々な教育的効果を生むのではと、海外でも見直され取り組む地域が出てきているそうです。日本では昔から当たり前に行われている活動ですが、これからも大事にしたい教育活動の一つです。



## 4連休・事故の無いように

23日から、4連休となります。家庭で過ごすことが多いと思いますが、交通事故、水の事故、熱中症など十分注意するよう見守りをお願いします。特に自転車で遊びに出かけるお子さんもいると思います。危険のない乗り方について一声かけてください。

# 学級委員会「あいさつ運動」



「挨拶を大切にしてみんなに思いやりを持ちましょう」のスローガンの元、学級委員会の挨拶運動が先週ありました。割り当たった学級委員は、いつもより少し早めに登校して玄関前でスタンバイ。玄関が開くと学級委員がまず大きな声で元気に挨拶。それに負けないくらい「おはようございます」と元気に挨拶を返す子ども達。「自分から先に挨拶する」ということも目標にしている、積極的に挨拶する子もいました。

挨拶は、コミュニケーションの基本です。どんな場面でも必要とされるツールです。普段から挨拶がしっかりできる子どもが多いですが、この取り組みが終わった後も自然に心のこもった挨拶ができるよう、他者意識と思いやりの心を育ててまいります。

## 生きもの図鑑・2年生

2年生は、生活科で自分の興味のある生きものについて、図鑑や本で調べました。

ペアの共同作業で調べたことを絵と文でまとめました。図鑑には難しい文章や言葉もありましたが、内容を理解しながら大きな声で堂々と発表していました。聞いている友達からの質問にもしっかり答えていました。2年生としては、レベルの高さを感じました。これからも楽しみです。



## 個人懇談ありがとうございました

個人懇談週間が先週終わりました。大変お忙しい中、時間をつくっていただきありがとうございました。短い時間でしたが、お子様の学校での様子や学習のこと、ご家庭での様子について情報交換することができました。保護者の方との距離が縮まったことで、子ども達にとって更によりよい教育が期待できますね。「共に育てる」という意識を高めることができました。

## 虫がいっぱい・3年「想合」



『想合』の時間に「いきものいんく」の方を講師にお招きして学習している3年生は先日、自然いっぱいの北公園で虫の観察をしました。

虫取り網とカゴを持ち、さながら探検家の様相で出かけた3年生、「見つけた」「いたいた」「蟬の幼虫だよ」など歓声をあげながら、夢中で虫を捕まえていました。

虫かごに入っているバツタを見せてくれた子に、この後どうするかを聞くと「観察したら逃がしてあげる」と言っていました。命の大切さもしっかり学んでいますね。

## 五つ葉のクローバー

「校長先生、五つ葉のクローバー見つけました。」先日の中休み6年生の子がくれました。彼のもう片方の手には、四つ葉も持っていて更に驚きです。短時間でこの珍しい葉を見つけるなんてすごい。

私も生まれて初めて見て感動しました。ありがとうございます。

